

アルピーヌA110 シートレールサイドステー取り外し要領書

適合車種：アルピーヌA110シリーズ 2018年6月～

フルバケットタイプシート装着車



注意

作業中、シート下部カブラーを外したままイグニッションオンやエンジン始動はしない

- 本マニュアルは2021年1月までの仕様にて作成されております。作成日以降、予告なく車両メーカーが仕様変更などを行なった場合は内容が異なる場合があります。
- 本マニュアルはアルピーヌジャポン/ルノージャポン社とは一切関係はありません。よって本マニュアルの内容をアルピーヌジャポン/ルノージャポン社へのお問合せは出来ません。
- 本マニュアルの内容は当社の独自監修となります。アルピーヌジャポン/ルノージャポン社の見解とは異なります。

TECH PERFORM

〒310-0031 茨城県水戸市大工町1-2-3 トモスみとビル4F

TEL : 029-297-9212 / FAX : 029-307-8153

必要工具

- 極薄ストレートラチェットレンチ（100MM前後）
- ショートサイズT40イジリ止め対応トルクスビット
- 内張り剥がし（小） 画像掲載なし
- メガネレンチ15MM（ラチェットレンチ可） 画像掲載なし



推奨ラチェットビットセット：
ANEXコンパクトビット・ラチェット
超短ヘクスローブビットセット 品番525-9T

トルクスビットは下記画像よりも組み込み寸法が短いものが入手できれば作業性はより向上します。
また、下記寸法より組み込み寸法が長いトルクスビットでは作業が極めて困難となります。

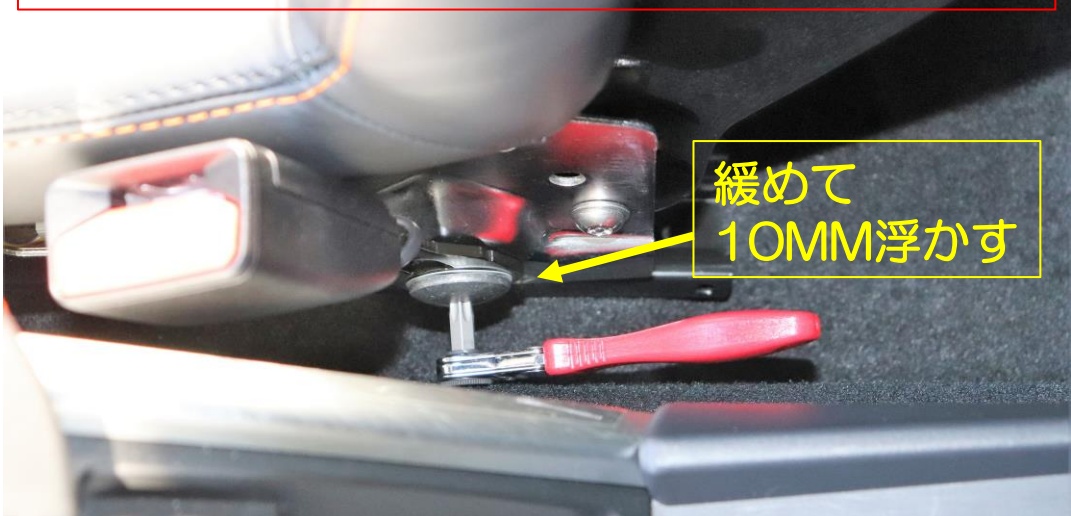


手順 1



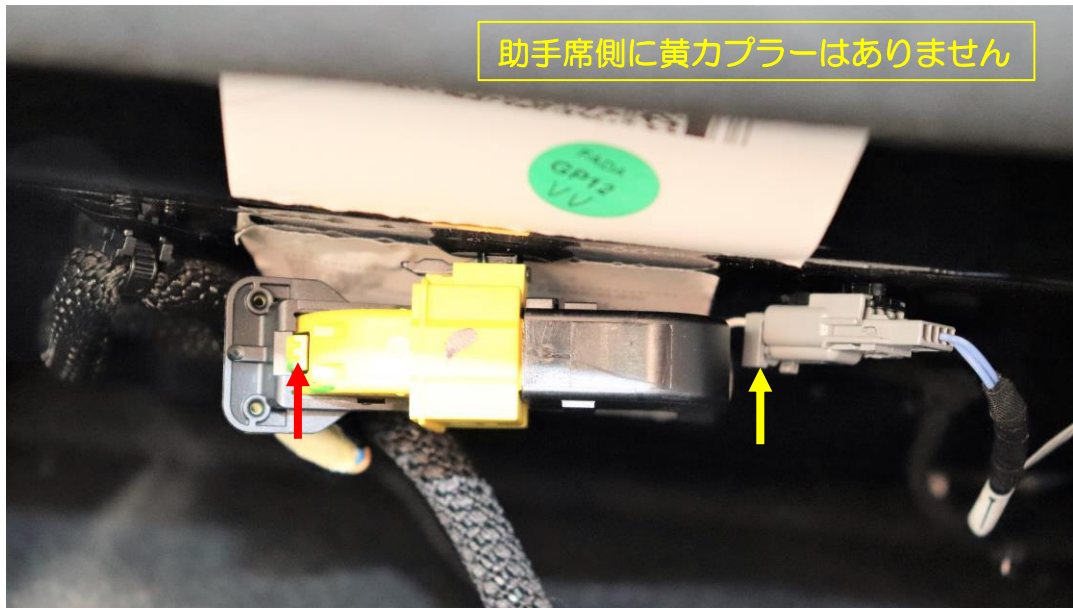
シートベルトフックを外します。ロック爪を引き起こしスライドさせると簡単に外せます。ショルダー側も外します。

必ずこの作業を行ってください。
行なわないとシート脱着時にシートを破損します。



センターコンソール側シートベルトキャッチャーの固定ボルトを緩め、10MMほど浮かせます。

手順2



シート下部のセンサーカプラー2ヶを外します。
黄色カプラーはロックボタンを押しながら黒アームを押し上げるように操作すると外せます。また、シート下面にハーネスが固定されているので内張り剥がし等で外してください。



シートとサイドステーを固定しているボルト4本とも外し、シートを車外へ出します。

手順3



シートレールとサイドステーを固定しているボルト4本（15MM）を外せばサイドステーが取りはずせます。

サイドステーを車外に出し、シートベルトキャッチャーを取り外したら、サイドステーを当社までお送りください。

サイドステーが加工から返却されるまでは外したシートを丹念に磨き上げながらお待ちください。

なお、組み付けの場合は同じ手順を逆から行ってください。

注意

シートベルトキャッチャーの固定ボルトはシートへ貫通させる独特な設計となっているため、組み付け時も同じ手順を逆から行うことを徹底してください。手順を守らないと、シート本体を破損したり、傷つけたりします。